

# 消費者安全調査委員会の動き 第38号

(平成28年6月17日)

今回の内容：会議情報

## 会議情報

最近の消費者安全調査委員会での議論についてお知らせします。

### 第45回消費者安全調査委員会（平成28年6月17日）

- エレベーター事故  
報告書素案について事務局から説明を受け、部会での議論を踏まえつつ審議した結果、報告書の素案について作り込みを進めていくことになりました。
- ハンドル形電動車椅子を使用中の事故  
報告書の素案について、事務局から説明を受け、意見の内容を中心に議論しました。詰め  
の議論をしっかりと行いながら、できるだけ速やかに公表する予定です。
- 軽井沢スキーバス事故を含めた複数の注目すべき事案について、事務局から情報収集結果  
の説明があり、議論しました。  
いくつかの事案について、さらに情報収集を進めることになりました。
- 一般の方からいただいた「申出」事案  
事務局から、類似事例、制度等の関連情報や専門委員の見解などの情報収集の結果が報告  
され、その内容に基づき調査委員会で検討した結果、そのうち7件については調査を行わな  
いことになりました。残りの案件（46件）については、引き続き、臨時委員、専門委員等  
の知見も活用しながら、事務局で丁寧に情報収集を行った上で調査委員会において判断して  
いくこととなります。

### 部会の動き

- 工学等事故調査部会（6月上旬に開催）
  - ・ハンドル形電動車椅子を使用中の事故：  
（消費者安全調査委員会と同様）
  - ・エレベーター事故：（消費者安全調査委員会と同様）
  - ・家庭用コージェネレーションシステム：  
事務局から、アンケート調査結果の速報について  
経過報告を受けました。



## 飲み物の入っているガラスビンやペットボトルの 破裂事故にご用心！！

夏場は、よく冷えた清涼飲料水※やアルコール飲料が恋しくなる季節ですね。ガラスビンやペットボトルの保存方法や冷却などの取扱いに注意して、破裂事故を防ぎましょう。



### ガラスビン についての注意点

- 40度以上の温度差で破損するおそれがあります。次のことは止めましょう。



- ・ 直射日光の下に置く
- ・ 温くなったビンを冷蔵庫に入れて冷やす
- ・ 冷凍庫に入れて冷やす
- ・ 容器や袋にドライアイスとともに入れて冷やす

- 外部から衝撃を与えると破損することがあります。小さなキズを付けても強度が落ちるので、ぶつけないよう丁寧に扱きましょう。

### ペットボトル についての注意点

- 容器ごと温めたり、凍らせると破損することがあります。
- 炭酸飲料は中の炭酸ガスの作用で高温になると破損することがあります。次のことは止めましょう。



- ・ 容器のまま凍らせる（凍結専用・冷凍兼用は除く）
- ・ 陽の当たる場所や高温になる車内の中などに放置する

- 容器にドライアイスを入れると破損の危険があります。

※「清涼飲料水」には次のようなものが含まれます（一般社団法人全国清涼飲料工業会）

- ・ 炭酸飲料
- ・ 果実飲料等
- ・ コーヒー飲料等
- ・ 茶系飲料
- ・ ミネラルウォーター類
- ・ 豆乳類
- ・ 野菜飲料
- ・ スポーツ・機能性飲料
- ・ 乳性飲料
- ・ その他清涼飲料

(注)この参考情報は申出事案に関連した一般的な情報であり、申出内容に対する調査結果や回答ではありません。